

市立武蔵野会館

第49号

あいスポットフレズ

発行元 市立武蔵野会館運営協議会
 責任者 会長 村木 勉
 事務局 昭島市市民部生活コミュニティ課
 042-544-5111 (代表)

CONTENTS

P 1	総会報告	P 3	総会報告
P 2	総会報告	P 4	総会報告 柴崎分水物語

第15回定期総会は開催中止になりました

令和2年5月17日午後3時から、武蔵野会館において武蔵野会館運営協議会第15回定期総会が、行われる予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で、感染拡大防止のため会館閉鎖となり、総会は開催できませんでした。

このため今回は、「書面表決」の形で、武蔵野会館運営協議会構成員（会員）の方々による議決が行われました。

提案された議案は、以下の通りでした。

- 第1号議案 令和元年度活動報告
- 第2・3号議案 令和元年度決算報告・監査報告
- 第4号議案 令和2年度活動計画（案）
- 第5号議案 令和2年度予算（案）

書面表決は、令和2年5月24日に締切られ、次の結果となりました。

武蔵野会館運営協議会 構成員（会員） 総数 56名
 投票総数 53 (未提出 3)

		賛成	反対
第1号議案	令和元年度活動報告	53	0
第2・3号議案	令和元年度決算報告・監査報告	53	0
第4号議案	令和2年度活動計画（案）	53	0
第5号議案	令和2年度予算（案）	53	0

以上の結果により、第1号議案から、第5号議案まですべて承認されました。

令和2年度は、この内容により、運営されてまいります。

深めよう地域の絆・見直そう互近所の

第15回定期総会

令和元年度活動報告

○事務局関係

1：第14回定期総会の開催

臼井昭島市長をはじめ多数のご来賓のご臨席をいただき開催いたしました。

今総会では役員改選の年で、4名が退任し2名の新役員を加えて、会計担当が2名になり協議会役員は14名で活動しています。顧問2名、監事は変更なしの2名体制です。

2：定例役員会の開催

毎月第2水曜日、19時から開催で会館運営・協議会の行事等の運営について協議しました。生活コミュニティ課の市民活動推進係担当者も出席しています。

しかし、3月の役員会は新型コロナウイルス感染拡大の影響で、中止にしました。

3：利用者ロッカー抽選会

生活コミュニティ課主催の利用者ロッカー抽選会も3月開催の予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で延期としました。

4：会館消防訓練

昭島消防署大神出張所へ訓練の通知届けを提出していましたが、これも3月の予定でしたので、同じ理由で中止としました。

5：市立武蔵野会館の保守・清掃活動

9月に会館の大掃除として 外部、内部全体の清掃などを行いました。

6：会館管理員関係

管理員の異動がありませんでしたので、4名とも雇用契約を更新しました。新型コロナウイルス感染拡大の影響で3月中は閉館でしたが、管理員は勤務当番通り出勤し、通常作業をするように指示しました。

7：新型コロナウイルス感染拡大の影響

3月2日より一ヶ月間閉館するという連絡があり、協議会の3月中の活動を中止することになった。施設予約団体へ閉館の連絡をし、管理員へは、通常の勤務を指示しました。役員会は緊急を要する項目はありませんでしたので中止としました。

○安全まちづくり委員会

1：青パト（青色回転灯装備車）の運行パトロール

まちづくり昭島北協議会と協働して運転協力者の協力を得て武蔵野小学校区、つつじが丘小学校区（自治連 15・17・19・20 ブロック）内を毎週水曜日と金曜日及び第4土曜日

に約2時間パトロールを実施しました。

6月には新規運転者講習会があり、5名が運転の資格を取得しました。

2：市・警察・青パト運転協力者との連絡会

運転協力者との連絡会議（運転割振り会議）を年4回開催予定をしていましたが、3月の青パト会議の議題は新年度への引き継ぎが含まれていましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止になり、内容については別途対応することにしました。

3：通学路（登校・下校時）見守り活動

今まで新入学児童見守り（小学生の通学路見守り）会議を一昨年まで実施して来ましたが発足当時とくらべ殆どの方が見守りをされてないのでどのように対応していくか検討をしました。個人でも少しの時間でも見守りを実施していくことが日常的に必要で有り、地域の人たちに見守りの継続をするように啓発していくことにしました。

○美しい街づくり委員会

1：美化・マナーアップ・キャンペーン実施

地域の自治会・老人会・中神工業団地協力会 中神北口商店会などの協力を得て、携帯ポケットティッシュを配りながら「タバコのポイ捨て」「犬の糞持ち帰り」のアピールと中神駅北口広場の清掃活動を年2回実施予定でした。9月は実施できましたが、3月は新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止にしました。

2：武蔵野小学校通学路の花壇づくり

市立武蔵野小学校の3年生の児童と協働して、通学路でもある武蔵野通りに約700株の花を春秋の2回（6月・11月）植栽して美しい街づくりに努めました。

3：市立武蔵野会館敷地内の花壇づくり

市立武蔵野会館の敷地内の花壇づくりに、取り組みました。

○心と身体の健康づくり委員会

1：認知症サポーター養成講座を2月8日

（土）に開催し、昭島市中部地域包括支援センターから講師を招き、認知症の人への声の掛け方・対応について勉強会をし、認知症予防の脳トレや軽体操の指導も受けました。地域包括支援センターでは高齢者への介護や健康に関することや、認知症の相談を受けていることを教えていただきました。

○防災委員会

令和元年度も自治連第15ブロックと協働して、地域合同防災訓練を実施しました。

1:「芝生ェス」参加

令和元年9月7日(土)開催の武蔵野小PTA主催の「芝生ェス」に参加し、防災コーナーを設け、防災グッズの展示を実施し、災害時の煙体験をした人たちに、非常食の乾パンを配付しながら、防災意識の向上に努めました。

2:「地域合同防災訓練」の実施

令和元年9月21日(土)市立瑞雲中学・第15ブロックと協働して「地域合同防災訓練」を実施しました。瑞雲中生徒達が教室から校庭に避難したあと、各自治会毎に別れそれぞれの自治会地域まで徒歩で行き、自治会独自の防災訓練に参加し防災知識の修得と体験に努めました。

当日は地域での訓練が終了した後、生徒は各自治会の役員と一緒に学校に戻りました。

3:「東京防災」学習セミナー開催

令和2年1月25日(土)東京都配布の冊子「東京防災」から学ぶ「首都直下地震への備え」と題し、一般社団法人地域防災支援協会の野呂順正事務局長を講師にお迎えし、具体的な取り組み事例も踏まえて、災害に対し地域で取り組む大切さと、方法を考えていく内容でした。出席者によるグループワークでは自分の家の災害についてと、隣近所で起きた災害についてのアンケート形式で結果をその場で判断して、適切な行動が出来るかを分析しました。

また、昨年の台風の被害ニュースなどが有り東京タイムラインの資料による風水害の備えも指摘されました。

○会館まつり実行委員会

今年度は会館まつり実行委員長の選出や実施計画等も少し遅れました。アトラクションの打合会も台風19号の影響で中止となりましたが、今まで通り9月と10月に実行委員会を開催しました。

第14回会館まつりを例年通り11月3日(日)に「深めよう地域の絆」を目的に、地域内小中学生・構成団体・利用者団体の舞台発表、作品展示、茶話会、中神北口商店会や小・中学校ウイズユースの模擬店、近隣団体の物品販売や、バザースペースも確保しました。

舞台発表の司会者や音響機材の取り扱いなどは、運営協議会の役員・会員が主体的に進めました。今回は出演団体の応募が少なく、舞台発表も3時で終了してしまいました。

○広報活動

今年も広報誌「あいスポットプレス」をカラー印刷で4回発行して協議会の設置した四つの委員会の活動と会館まつりや第15ブロック地域内の防災訓練等の取り組みを取材・編集して情報提供に努めました。

また、地域の小さな話題なども載せるようにしました。

ホームページの活用については、自治連のホームページを利用させていただいています。

○決算報告・監査報告

報告通り承認されました。

令和2年度活動方針

令和2年度は市立武蔵野会館運営協議会(以下「協議会」という。)が設立されてから15年目となります。役員改選から2年目となり、役員の活動も順調に進み、事業・行事を継続して取り組んでいきます。

協議会は、武蔵野会館の管理・運営の一部を担っており、地域の活動拠点として、利用者の皆様にとって、利用しやすくまた利用率の高い会館運営を目指して、今後更に一歩一歩力強く、大きな目標を掲げて、積極的かつ活発に活動を続けてまいります。

どうかこれからも会員(構成員)の皆様の知恵とお力をお貸しいただけますようお願い申し上げます。

○事務局・総務

- 1: 予算項目の配分を調整し、計画的・効率的な予算の執行
- 2: 会館の保守・点検・整備・整頓状況の確認と一部実施(市への報告)
- 3: 会館の消防訓練の実施(AED等の訓練も含む)
- 4: 管理員との連携と打合せの実施(市の関係職員との顔合わせ会や研修等)
- 5: 利用者懇談会の有り方の検討
- 6: 市ほか外部関係団体との連携と調整
- 7: 地域健康体操等・ボランティア利用団体への会場確保の協力

○安全まちづくり委員会

- 1: 安全委員会見守り協力員(通学路安全連絡員)の見直しと加入促進・啓発活動
- 2: 青パト運転協力者連絡会の実施と協力員の加入促進
- 3: 青パト運転協力者・市・警察との連絡会の開催
- 4: 「ピーポくんの家(緊急避難場所)」の拡充と設置促進

○美しい街づくり委員会

- 1：美化・マナーアップ・キャンペーンの実施（構成員への協力要請）
- 2：武蔵野通り（武蔵野小学校通学路）並びに武蔵野会館の花壇植栽と管理
- 3：アダプト登録団体設立の呼びかけ

○心と身体の健康づくり委員会

- 1：健康講座・勉強会（認知症を主とした）の開催と参加者の拡大
- 2：緊急救命訓練やAED操作体験会（入門コース）を通して、「救命技能認定証」の所有者の拡大

○防災委員会

- 1：自治連第15ブロックと連携・協働で地域合同防災訓練の実施
 - (1) 瑞雲中・武蔵野小・つつじが丘小と連携した避難訓練の検討・実施
 - (2) 「学校避難所運営委員会」の委員会審議事項に沿った訓練の実施
 - (3) 講演会等（東京都発行の「東京防災」を利用する）
 - (4) 台風等の風水害に対する講演も実施していく
- 2：市立武蔵野会館は他の市立会館と同様、ハザードマップ上に避難場所として明示されているため、市立会館としての避難所運営について市防災課等との検討調整を図る。

○会館まつり実行委員会

- 1：今年も「第15回会館まつり」の実施を目指し、実行委員長の選出し、実行委員会を立ち上げ11月3日に開催する。
- 2：アトラクションの参加団体の募集の拡大、展示品の申込み拡大など工夫をしていく。

○広報活動

- 1：広報誌「あいスポットプレス」の発行（地域の話などを含む）
- 2：ホームページの活用については、自治連のホームページを利用させていただいていますが、システムの変更計画等があれば、サーバー管理・保守等の充実を注視し、運営協議会内部でホームページの編集・メンテナンス等に携わる人材の育成を進め、内容の更新に努めます。

○予算案について

一般会計、管理会計ともに承認されました。

（活動計画は新型コロナウイルスの影響で変更・取り消しがあります。）

武蔵野会館運営協議会活動日誌

- 4月4日 まちづくり昭島北定期総会中止
- 8日 あいスポットプレス第48号印刷完了
- 8日 定例役員会中止
- 5月2日 令和元年度決算・事業監査
- 8日 議案書作成印刷・製本
- 10日 第15ブロック定期総会中止
- 13日 定例役員会中止
- 17日 街づくり市民会議・なかがみ定期総会中止
- 17日 第15回定期総会 中止

柴崎分水物語 第4話

柴崎分水は、昭和記念公園の中では、全て、残堀川の左岸に沿って進んでいきます。その形状は、幅2m 深さ1.2mほどの断面のコンクリー製の水路で、構成されていて、開渠と暗渠がその場所の状態により、使い分けられています。開渠の場合も、多くがその上に鉄製の格子が敷かれています。開渠で上に蓋がないところでは、周りの景色に溶け込んで、大変いい風景になっています。



残堀川を渡る橋の出口の所は暗渠になっています



鉄製の格子の蓋がかけてあります



開渠の所は周りの景色に溶け込んでいます